お知らせ

板橋区・同産業振興公社
板橋製品技術大賞受賞製品紹介

東京都板橋区では、区内中小企業の製品開発を後押しする「板橋製品技術大賞」表彰事業を実施しています。

今年度の事業実施に合わせ、前年度に紹介できなかった受賞製品を7回シリーズで紹介する第5弾です。

【審査委員賞】⑤
☆くるっとシリコーンタイマーTD－420
㈱タニタ（板橋区前野町1）

㈱タニタは体組成計などの健康計測機器の製造販売、タニタ食堂など健康サービスを提供する健康総合企業です。

本賞において毎年のように受賞製品を生み出しています。

今回の受賞製品は、本体にラップを巻くことで油汚れ・粉じんなどの付着を軽減し清潔に使用できるタイマーです。

従来、ユーザー自身でラップを巻いて使用する際、画面の視認性が低下したりマグネットの吸着力が低下し落下しやすくなるなどの課題がありました。

受賞製品は、本体外周面のシリコーンゴムカバーをめくり上げてラップを巻き、再び元に戻すことでラップをぴたりときれいに張ることができます。

付けること自体を楽しみ、清潔さを維持できる製品です。

◇受賞製品は板橋区産業振興公社ホームページで公開中です。

お問い合わせ先＝板橋区産業振興公社中小企業サポートセンター、☎03・3579・2192
ホームページ＝http://itabashi-kohsha.com/

エスアンドエフ
ツールホルダーのテーパー錆取りクリーニング承ります！

お使いのツールホルダーはきれいですか？テーパー部の錆や汚れは振れ精度に影響をおよぼし、主軸に負担をかけてしまいます。

さらに、ツールホルダーの錆を放置してしまうと、主軸テーパーまで錆が移ることがあります。

この「主軸もらい錆」は絶対に避けなければなりません。REGO－FIX社テーパークリーニング装置TCDを使用し、㈱エスアンドエフでツールホルダーテーパー部を錆取りクリーニングいたします。

ブラシユニットには溶剤や研磨剤を一切使用しておりませんので、クリーニング後にテーパー部が削られてしまいテーパー精度に狂いが出る心配はありません。

スピンドルとツールホルダーのテーパーは高精度な嵌め合いを取り戻し、加工パフォーマンスを改善します。取り付け端面も同時に錆取りします。ツールホルダーのシャンク規格はBT、HSK、CAPTOに対応しております。

詳細は弊社までお問い合わせください。「錆取りに時間がかかる上に何本もある」「研磨剤を使用してしまうと主軸精度に影響が出そうで怖い」等によりツールホルダーの錆取りにお困りの方は是非ご活用ください。

※クリーニング参考価格 BT40 1000円

お問い合わせ先＝㈱エスアンドエフ、〒144－0052東京都大田区蒲田5の24の2損保ジャパン蒲田ビル6階、☎03・5714・5050、FAX03・5714・5066
ホームページ＝http://www.sandfinic.co.jp

日本発明振興協会
第41回発明研究奨励金候補者募集中

（公財）日本発明振興協会では、日刊工業新聞社と日本弁理士会の後援により、発明研究奨励金交付候補者を募集しています。

科学技術の振興・産業の発展に資する中小企業および発明研究者が、発明考案を実施化するための原材料費や外注試験費などを、審査のうえ1件あたり10万円まで援助するものです。

締め切りは7月31日必着です。

詳細は、協会ホームページを参照、または、直接お問い合わせください。

お問い合わせ先＝〒105－0001東京都港区虎ノ門5の13の1虎ノ門40MTビル別館2階、☎03・5473・0335、FAX03・5473・0563
ホームページ＝https://www.jpds.co.jp

JPDS https://www.jpds.co.jp
知的財産セミナー好評開催中！

日本パテントデータサービス
知的財産に関するセミナー開催

日本パテントデータサービス（JPDS）では、知的財産に関するセミナーを定期的に開催し、これまでに企業の知的財産部、研究・開発部門を中心に、1万人以上の受講実績があります！

知財一般系講座と情報・調査系講座の2コースを用意し、講師は企業で実際に知財業務に携わってきた経験豊富な知財のプロが担当します。

現在は新型コロナウィルス感染症対策として、定員数や実習の制限等を実施しています。

来場時には、検温や手指消毒、マスク着用へのご協力をお願いします。

7月は、大阪会場で開催する、特許調査初心者向け13－15日「特許調査担当者速成講座」、16日「はじめての欧米特許調査」、商標担当者向け27日「商標入門」、28日「はじめての商標調査」、東京会場で開催する技術者・特許担当者向け6日「特許入門」、7日「はじめての特許」、8日「特許発明の書き方（化学）」の9講座を開催します。

また、講師を貴社へ派遣する『出張セミナー』も承ります。これまで、多くの企業で社内技術者等への知財教育に活用いただいています。

詳細は当社ホームページをご覧ください。

8月は、特許調査担当者向け24日、25日「プロの技に迫る特許情報検索法Ⅱ」、知財初心者向けオンラインセミナー27日「著作権入門」の2講座を開催します。

お問い合わせ先＝日本パテントデータサービス㈱、☎03・3580・8021
ホームページ＝https://www.jpds.co.jp

スペースプラザ

シマファインプレス
試作・開発品の部品製作から量産まで

シマファインプレスは、繊維機械部品の製造から始まり、主に精密プレス加工や樹脂成形を中心に金型設計製作から部品製作まで、一貫した社内加工をおこなっている会社です。

高精度5軸マシニングセンタや高精度ワイヤー放電加工機、超精密平面研削盤など、精密加工を主体とする設備や加工技術があり、精密部品や金型を得意としています。

また精密レーザー加工機、100－400㌧ファインブランキングプレス機、50－650㌧プラスチック射出成形機を多数保有し、量産を見据えた提案もさせていただきます。

ほかにも、PVDコーティング装置や熱処理炉、バレル仕上機や三次元測定機など、幅広い設備と高精度の技術を保有しており、企画設計から量産、加工の見直しなどレスポンスの早さを活かし、トータルプランナーとしてお客様のニーズにおえします。

お問い合わせ先＝㈱シマファインプレス〒640－8314和歌山県和歌山市神前357、☎073・473・0321、FAX073・473・0132
ホームページ＝https://www.shimase iki.co.jp/company/other/finepress/

日本建設技術
FWG透保水性舗装工法

夏季に都市部で発生するヒートアイランド現象は、都市部の舗装された地表面が直射日光により気温が高くなるのが原因と考えられます。

そこで、都市部に大規模駐車場に、吸水性ミラクルソル（FWG、発泡廃ガラス）の蓄熱量を低減しまヤー放電加工機、超精密加工を主体とする設備や加工技術があり、精密部品や金型を得意としています。

また精密レーザー加工機、100－400㌧ファインブランキングプレス機、50－650㌧プラスチック射出成形機を多数保有し、量産を見据えた提案もさせていただきます。

ほかにも、PVDコーティング装置や熱処理炉、バレル仕上機や三次元測定機など、幅広い設備と高精度の技術を保有しており、企画設計から量産、加工の見直しなどレスポンスの早さを活かし、トータルプランナーとしてお客様のニーズにおえします。

お問い合わせ先＝㈱シマファインプレス〒640－8314和歌山県和歌山市神前357、☎073・473・0321、FAX073・473・0132
ホームページ＝https://www.shimase iki.co.jp/company/other/finepress/

新製品

みはし
天然木を使った装飾パネル3Dウッドボード

華飾材の総合メーカー、みはし㈱のインターネット通販事業部「みはしショップ」は、天然木を使った「3Dウッドボード」シリーズを好評販売中です。

ナチュラルな古木材を立体的に組み合わせてパネル状にした商品をはじめ、塗料の残る船板をランダムに組み合わせたものや杉板の表面に焼き目をつけて格子状に並べたもの、本物の切り株を組み合わせたものなど、豊富にラインアップしています。

サイズは200㍉角・300㍉角をはじめ、300×600㍉など。価格は200㍉のもので660円（税込み）からとリーズナブルな価格設定になっています。

壁面全体を覆う用途のほか、ベッドヘッドボードなどを装飾して高級ホテルのような演出をしたりと、アイデア次第で様々な用途で活用可能です。

流行のブルックリンスタイルやインダストリアルデザインなどの相性も良く、ナチュラル要素をポイントで組み込むことが当たり前となっている現代のインテリアデザインでは必須のアイテムとして、様々な場面で好評を得ています。

美容室やカフェなどで内装や什器の装飾などに数多く使われているほか、アパレルショップや雑貨店、ホテルやマンションのロビー、テレビやドラマの撮影セットなど活用範囲が広がっています。

天然木と古木材を使った「3Dウッドボード」シリーズのお求めは、インターネット通販サイト「みはしショップ」にお願いします。

お問い合わせ先＝みはし㈱通販事業部、〒175－0082東京都板橋区高島平6の2の5、☎03・5967・0525、FAX03・5997・1407
ホームページ＝www.mihasishop.jp

スガツネ工業
軽々操作だから重い上蓋も思いのまま
アシストトルクヒンジ

蓋をあける途中で保持するトルクヒンジは、重い蓋ほど開けづらくなりますが、アシストトルクヒンジならその課題を解決します。

同製品はふわっと軽く開けられるパワーアシスト機能により、一般的なトルクヒンジの約1／4の力で操作できます。医療・分析機器等の重いカバーに最適で、現場の女性にも高く評価されています。

同製品の他、より重い上蓋に対応しソフトクローズ機能も備えたパワーアシストヒンジもご用意しております。

本製品の機能を支えるのは、開閉にさらなる動きを与えるスガツネ独自の技術「モーション デザインテック」です。同技術は、各種機器の開閉部の操作性・安全性を高め、付加価値の向上に貢献します。

こうした技術力を活かし、弊社ではお客様の要望に応えるODM・OEMも承っております。

お問い合わせ先＝スガツネ工業㈱、〒101－0032東京都千代田区岩本町2の17の9、☎03・3851・1122
E-mail tecf1@sugatsune.co.jp

中村製作所
無線ノギス「E－FW」シリーズ販売開始

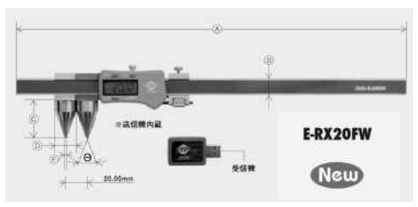
測定機器メーカーの中村製作所は、無線機能搭載デジタルノギスシリーズに大口径の外径測定に適したロングジョウタイプ「E－LSM FW」と、同径センターピッチ測定に適した「E－RX FW」を追加し、シリーズは直読式を採用し、200㍉、300㍉の2サイズとしており、価格は9万5000円から（消費税別）となっております。

お問い合わせ先＝㈱中村製作所、〒140－0014東京都品川区大井4の4の4、☎03・3775・1521
ホームページ＝http://www.bestool-kanon.co.jp

販売を開始しました。

いずれもデータ発信機を内蔵しており、ノギス本体の送信ボタンを押すだけで表計算ソフトに測定値データが送られます。専用ソフトウエアやパソコン上の設定は、ありません。

また、アンサーバック通信方式を採用し、正常受信を知らせる赤色LED0㍉が表示部に点滅し確認することができます。



ロングジョウタイプは測定長150×110㍉、200×110㍉、300×170㍉の3タイプを揃えております。価格は、7万3000円から（消費税別）。

センターピッチノギスは直読式を採用し、200㍉、300㍉の2サイズとしており、価格は9万5000円から（消費税別）となっております。

お問い合わせ先＝㈱中村製作所、〒140－0014東京都品川区大井4の4の4、☎03・3775・1521
ホームページ＝http://www.bestool-kanon.co.jp

ラコス
ボイラー用清缶剤不要装置
全国240カ所工場・施設に導入

通常の水の酸化還元電位（500－600㍉㍾）をLSボールは短時間で200㍉㍾下げる力があります。この還元力の効果をボイラーの防錆効果に活用している装置がLSFTCです。

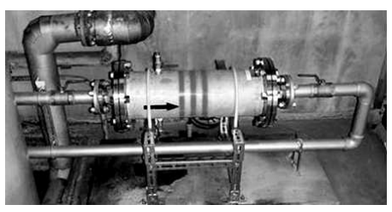
《実用新案登録済》

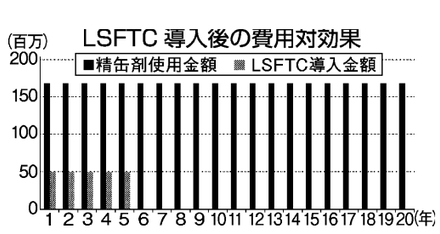
平成21年に発売された本装置はその後、費用対効果の大きさが注目され急成長しています。

本装置導入効果は、

◇「設置した日から清缶剤・薬剤（スケール除去剤を除く）・脱酸装置が不要になる」ことです。

A社の場合、2㌧貫流ボイラー2台を10時間稼働で清缶剤を毎月14万円使用。1年間の費用は168万円。給水量で確定した本機器の適応機種は80タイプ。本体170万円。設置費用他で250万円（税別）となり、導入後の費用対効果はグラフの通りになります。





すなわち20年間で見ると、清缶剤費用3360万円に対し、本機器導入では250万円。その差益は311万円となります。

◇その他、①電源不要②メンテ年1回／缶体・濾材洗浄・補充③仕様、能力その他のお問い合わせはホームページをご覧ください。

貴社の費用対効果を無料で診断します。（グラフ参照）

お問い合わせ先＝ラコス㈱、〒105－0001東京都港区虎ノ門5の13の1虎ノ門40MTビル別館2階
☎03・5473・0335、FAX03・5473・0563
ホームページ＝https://lacos.co.jp

エクストエンジニア
360日24時間稼働「切削加工のコンビニ工場」

エクストエンジニアは、150台以上の生産設備を360日24時間稼働し、量産品、小ロット品をお客様に必要な時にお届けする加工工場です。

NC旋盤、マシニング、NC自動旋盤だけでなく、3Dプリンター（樹脂造形）、研削、ワイヤー加工や表面処理などの二次加工も可能です。

また、ベトナムには国内同様の生産設備を有する自社工場もあり、低コストでありながら高品質を誇る工場として好評をいただいております。

お問い合わせ先＝㈱エクストエンジニア、〒963－4602福島県田村市常葉町常葉字七日市場66、☎0247・77・4196、FAX0247・77・4197
E-mail info@extengineer.co.jp

日本情報通信
リモートワールド実現に向けて企業内DXを展開

日本情報通信（NI+C）は、NTTグループの一員としてソーシャルディスタンス確保と経済活動を両立するリモートワールドの実現に向けて、Google Workspace、ゼロトラストセキュリティ等のリモートワーク関連サービスの活用を進め、企業内DXを展開し、すでにテレワーク実施率80％以上を実現しています。

また、お客様の新しい事業創造や顧客エンゲージメントなどDXを支援するため、AI等先進技術を活用した企業内外のデータ収集、分析、活用などのソリューションを提供しております。

自社での経験を踏まえ、お客様ニーズに最適なソリューションをご提案いたします。

当社にぜひ、お問い合わせください。

お問い合わせ先＝日本情報通信㈱、〒104－0044東京都中央区明石町8の1聖路加タワー15階
E-mail voice@NIandC.co.jp
ホームページ＝https://www.nkg-net.co.jp/

NI+C Nippon Information and Communication

E-mail info@nkg-net.co.jp

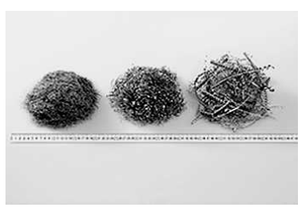
ユーベック
大型化アルミスラッジも回収可能

ユーベックは、小型マシニングセンター（MC）などのアルミダイキャスト加工で発生する切りくず（写真）を詰まらせることなくクーラント液などと同時に回収できるクーラントポンプシステムを開発しました。

今回、通常のクーラントポンプ入り口に付いている羽根部分を改造することで、大きな切りくずも細かくできます。

直径20㌢㍍ほどの固まりでも切断し、圧送します。使用するポンプは750㍗と小型で、処理能力は毎分120㍑、1台の回収タンクの設置面積は、0・5㍍×1・5㍍と省スペースです。

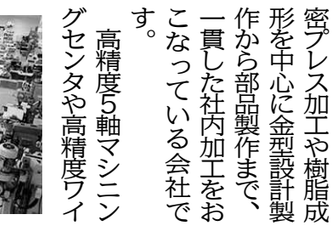
回収したスラッジは精密濾過システムに圧送し、円筒状カートリッジフィルターで濾過します。きれいになったクーラント液を再びMC本体に送り込みます。



除去能力は20㎛㍍（マイクロは100万分の1）以上で、フィルターは1年間保証です。精密濾過システムの設置面積は2㍍×6㍍。ライントラブルもなくなり高効率の切削加工を維持します。

標準価格は、集中クーラント方式で、50－60台連結した場合、配管工事費別でMC1台あたり約150万円（税別）自動車部品メーカーなどに年間10システムの販売を目指しています。

今後は単に製品開発だけでなく、クーラント液の最適な使い方も指導し、効率的で故障停止のないクーラント液管理を提案します。

お問い合わせ先＝㈱ユーベック、〒464－0848名古屋市千種区春岡1の1の2YAMAMAN仲田ビル301、☎052・761・2728
ホームページ＝http://uvec.co.jp

標準断面図